

令和5年度

教育行政の主要施策

群馬県教育委員会

令和5年度 教育行政の主要施策 目次

教育委員会運営方針	1
教育委員会施策体系及び主要事業	3
1 時代を切り拓く力の育成	5
2 確かな学力の育成	27
3 豊かな人間性の育成	33
4 健やかな体の育成	42
5 信頼される学校づくり	48
6 安全・安心な学びの場づくりと 防災・危機対応能力の育成	55
7 家庭の教育力向上と 学校・地域の連携・協働の推進	70
8 生涯学習社会の構築	76
9 そ の 他	87
【参考資料】	
○ 令和5年度当初予算の概要	89
○ 教育委員会の点検・評価（抜粋）	92
○ 主要施策担当課別・事項別索引	97

令和5年度 教育委員会運営方針

1 基本方針

新型コロナウイルス感染症への対応が長期化する中、教育も「ニューノーマル（新常态）」への転換が急務となっています。このような予測困難な時代を生きる子どもたちには、答えが一つに定まらない中で課題を発見し、解決に向けて自ら考え、多様な人々と協働する力や新たな価値を生み出す力、多様性を認め、自他を大切にすることなどを、発達段階に応じて身に付けていくことが必要です。

群馬県では、第3期群馬県教育振興基本計画及び第2期群馬県教育大綱に基づき、基本目標である「たくましく生きる力をはぐくむ～自らの可能性を高め、互いに認め合い、共に支え合う～」の実現に向けた取組を進めています。

令和5年度もこれらを踏まえ、ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指す「教育イノベーション」を推進するなど、次の8つの基本施策に沿った取組を展開します。

2 8つの基本施策

(1) 時代を切り拓く力の育成

- ・自分の頭で未来を考え、予測困難な時代を生き抜く力を育成するため、学力のような数値化できる力（認知能力）のみならず、非認知能力の育成に向けて、調査・研究を進めます。
- ・探究的な学びを充実させ、社会課題が複雑化・多様化する現代において、自ら課題を見つけ、多角的に物事を捉え、課題を解決する力を育成します。
- ・教科等横断的・継続的にキャリア教育を推進し、社会的・職業的自立に必要な能力を育成します。
- ・主権者教育の充実を図り、社会の形成に参画するために必要な資質・能力を育成するなど、子どもたちの社会的自立に向けた取組を推進します。
- ・郷土に愛着を持つとともに、自国の歴史や文化についての理解を深めた上で、積極的に異文化を理解し尊重する態度を身に付けたグローバル人材を育成します。

(2) 確かな学力の育成

- ・ICTを活用した教育イノベーションを推進し、個別最適な学びと協働的な学びを通して、子どもたちの可能性を高めます。
- ・1人1台端末を最大限活用し、対面指導とオンライン教育のハイブリッド化を実現するとともに、少人数学級編制や小学校における教科担任制の推進等により、一人一人に応じた指導を行い、学びの質の向上を図ります。
- ・主体的・対話的で深い学びを通して、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、思考力・判断力・表現力等を育成しながら、学びに向かう力、人間性等を涵養します。
- ・STEAM教育を全県で推進し、各教科での学びを総合的・横断的に働かせて、現代社会や地域の課題解決や新たな価値の創造につながる力を育成します。
- ・児童生徒がICTリテラシーを身に付け、情報を適切に活用・発信できるよう、発達段階に応じた情報活用能力を育成します。

(3) 豊かな人間性の育成

- ・ 学校教育全体を通して、多様性を認め自他を大切に作る心や、自己肯定感及び自己有用感を育み、社会性や規範意識を高めるなど、健やかな心の育成を図ります。
- ・ 学校・家庭・地域が連携し、ネットを介したいじめを含むすべてのいじめ防止に努め、良好な人間関係を築く力を育成します。
- ・ 不登校児童生徒等の支援に取り組む関係機関などとの連携を図りながら、不登校等の状態にある子どもたちが自らの学び場や居場所の中で社会とつながる力を育むことができるよう、支援を行います。
- ・ 体験学習等を通じて本物の文化芸術や自然に触れることにより、豊かな感性を育成します。

(4) 健やかな体の育成

- ・ 群馬の未来を担う明るく元気な児童生徒を育むため、体力向上に向けた取組を推進します。
- ・ 健康教育・食育を推進し、児童生徒の心身の健康を保持増進します。

(5) 信頼される学校づくり

- ・ 各学校の特性を活かした質の高い教育を推進し、保護者や地域社会との信頼関係を深めます。
- ・ 児童生徒の多様性を認め、様々な問題を抱える子どもたちに寄り添った教育を、関係機関等と連携しながら、発達段階に応じて行います。
- ・ 障害のある子とない子の交流及び共同学習を推進するとともに、各学校における特別の支援を必要とする児童生徒への指導を充実します。
- ・ 学校業務を「廃止・縮小・ICT化」の観点から見直す取組等を推進し、教職員の多忙化解消を目指します。
- ・ 教職員のワーク・ライフ・バランスを確保することで、教職員が子どもと向き合う時間や時代に即した新しい教育について考える時間を確保し、子どもたちに豊かな学びを届けるとともに、教職の魅力向上を図ります。

(6) 安全・安心な学びの場づくりと防災・危機対応能力の育成

- ・ 感染症の正しい理解に基づいた「新しい生活様式」を踏まえ、児童生徒が安全に学べる環境を整備します。
- ・ 学校の施設整備や防災・防犯、交通安全対策等の推進により、安全・安心な教育環境を確保します。
- ・ 就（修）学や多様な教育機会確保のための一層の支援及び外国人児童生徒の教育の充実を図ります。
- ・ 災害や交通事故等から自分自身や周りの人を守る力を育成します。

(7) 家庭の教育力向上と学校・地域の連携・協働の推進

- ・ 質の高い就学前の教育・保育の提供を推進するとともに、子どもの学びの連続性を保証するための幼児教育施設と小学校との連携・接続を推進します。
- ・ 市町村や民間団体と連携して家庭教育を支援します。
- ・ 地域と連携・協働し、学校を核とした地域づくりを推進します。
- ・ 休日部活動の地域移行に向けて、地域の関係機関等との協議・調整を進めます。

(8) 生涯学習社会の構築

- ・ 学校・家庭・地域・NPOなどの連携・協力体制を構築し、社会教育や生涯にわたる多様な学びを推進します。

令和5年度 教育委員会施策体系及び主要事業

目標	施策	主要事業	予算額	担当所属	
たくましく生きる力をはぐくむ 自らの可能性を高め、互いに認め合い、共に支え合う	(1) 時代を切り拓く力の育成	時代に応じたキャリア教育の充実	キャリア教育推進(研修)、群馬県キャリア教育推進、進路指導推進事業 等	329千円	総合教育センター、義務教育課、高校教育課、特別支援教育課
		実践的な職業教育の推進	Gワークチャレンジ・高校生インターンシップ推進、次代を担う職業人材育成、次代を担う職業人材育成のための教育設備充実、社会人講師活用	561,670千円	管理課、高校教育課
		特別の支援を必要とする生徒への就労支援の充実	特別支援学校職業自立推進、新時代の特別支援学校作業学習充実	23,086千円	特別支援教育課
		文化芸術や尾瀬等の郷土資源を活用した学びの推進	群馬県高等学校総合文化祭、自然・歴史・文化遺産研修	1,240千円	総合教育センター、高校教育課
		国際理解教育	高校生国際交流促進	3,799千円	高校教育課
		豊かな語学力の育成	外国語指導助手支援員、外国語指導助手招致	122,561千円	義務教育課、高校教育課
		非認知能力の育成	非認知スキル評価・育成	14,000千円	総務課
	(2) 確かな学力の育成	身に付けた知識・技能を活用し課題解決を図る力の育成	ニューノーマルGUNMA CLASS PJ(少人数学級編制)、COREハイスクール・ネットワーク構想等	947,525千円	管理課、学校人事課、高校教育課
		学習習慣・生活習慣の確立 教育イノベーションの推進(ICT教育、STEAM教育、理数教育、プログラミング教育 等)	教育イノベーションプロジェクト(教育イノベーション推進体制構築(学びのデータ連携等)、教育DX推進センター運営、ICT活用スキル育成PJ、STEAM教育推進PJ、県立高校ICT教育加速(プログラミングソフトウェア導入等))、科学の甲子園ジュニア群馬県大会 等	502,121千円	総務課、管理課、義務教育課、高校教育課、特別支援教育課
	(3) 豊かな人間性の育成	体験的な活動の充実	青少年自立・再学習支援(G-SKY Plan、学びを通じたステップアップ支援促進事業)、青少年自然体験等事業	9,830千円	生涯学習課
		道徳教育・人権教育の推進	道徳教育総合支援事業、人権教育研修・指導、人権教育指導者養成講座、集会所等における人権教育推進 等	6,042千円	義務教育課、高校教育課、生涯学習課
		児童生徒の心のケアシステム推進、自殺の防止、不登校児童生徒等支援	ぐんま高校生オンライン相談、児童生徒の心のケアシステム推進(スクールカウンセラー、自立支援アドバイザー 等)、ぐんまMANABIBAネットワーク構築、教育イノベーション推進体制構築(学びのデータ連携)(再掲)、不登校児童生徒等支援	365,557千円	義務教育課、高校教育課、特別支援教育課、生涯学習課
		いじめの正確な認知に基づく適切な対応 いじめを許さない心を育むための児童生徒による自主的な活動の支援	いじめ問題対策推進(いじめ問題対策連絡協議会、いじめ防止フォーラム 等)、いじめ対策(相談対応)、ICTリテラシー向上PJ、群馬県いじめ問題等対策委員会 等	16,657千円	総務課、総合教育センター、義務教育課、高校教育課
	(4) 健やかな体の育成	学校体育の充実	学校体育指導協力者派遣、ぐんまの子どもの体力向上推進事業、子どもがスポーツに親しむ環境の整備	31,172千円	管理課、健康体育課
運動部活動の推進と適正な運営		部活動指導員配置促進、高等学校部活動推進エキスパート活用、部活動改革推進(休日部活動の地域移行等) 等	180,587千円	健康体育課・義務教育課	
健康教育・食育の推進		エイズ教育充実・強化、がん教育推進、学校給食ぐんまの日、学校における食育推進	1,121千円	健康体育課	
適正な健康管理		児童生徒健康診断	58,420千円	健康体育課	

目標	施策	主要事業	予算額	担当所属	
たくましく生きる力をぐくむ 自らの可能性を高め、互いに認め合い、共に支え合う	(5) 信頼される学校づくり	教員の指導力向上	教員の指導力向上PJ、教育研修員研修、研修支援隊、学校における職場環境の整備(教職員の多忙化解消に向けた協議会、学校の業務改善・効率化PJ)等	18,979千円	総合教育センター、 学校人事課
		様々な課題への対応力の向上 生徒指導体制の充実	学びと家庭のサポート(スクールソーシャルワーカー、生徒指導担当嘱託員の配置、問題行動等対策会議、携帯インターネット問題講習会等)	54,580千円	義務教育課
			学校非公式サイト等調査・監視	1,280千円	高校教育課
		教職員の健康の保持増進	職員保健管理(定期健康診断、ストレスチェック、メンタルヘルス対策等)	54,939千円	福利課、総合教育センター
		障害のある子への適切な対応等	特別支援学校医療的ケア支援、強度行動障害における共同研究、特別支援教育センター運営等	69,230千円	総合教育センター、 特別支援教育課
		特別支援学校の整備	伊勢崎地域特別支援学校再編整備、特別支援学校スクールバス運行等	988,999千円	管理課、特別支援教育課
		特別支援学校のセンター的機能強化等	小中学校・高等学校等相談支援、交流及び共同学習推進	15,409千円	特別支援教育課
		地域とともにある学校づくり 高校教育改革の推進	高校教育改革推進、沼田・利根地区新高校整備、尾瀬ハートフルホーム・システム運営、学校支援センター運営推進、地域・全国から選ばれる学校づくり	194,298千円	管理課、義務教育課、 高校教育課
	(6) 防災・安全・安心な学びの場づくり 危機対応能力の育成	学校施設の長寿命化・教育環境向上の推進	学校施設長寿命化・教育環境向上推進、県立学校等空調設備整備等	3,761,885千円	管理課
		県立学校施設・設備整備			
		ICT環境の整備と情報セキュリティの確保	県立学校における情報セキュリティ対策(ぐんまスクールネット運営、生徒情報管理システム)	139,934千円	管理課、総合教育センター
		就(修)学、多様な教育機会確保のための支援、外国人児童生徒の教育の充実	外国人児童生徒等教育充実総合対策、県立夜間中学設置準備、就学支援金、奨学のための給付金、特別支援教育就学奨励、県立高校等における日本語指導の体制づくり等	4,960,310千円	管理課、義務教育課、 高校教育課、特別支援教育課
		防災教育の推進	学校安全総合支援	3,708千円	健康体育課
	安全確保と安全教育の充実	地域ぐるみの学校安全体制整備推進、交通安全教育推進、中高生の自転車安全対策	914千円	健康体育課	
	(7) 推連学向家 進携校上庭 ・・との 協地 働域 のの 育力	質の高い就学前の教育の推進	幼児教育応援、幼小の円滑な接続の推進、幼児教育・職務研修等	3,513千円	総合教育センター、 義務教育課
		家庭教育支援の推進	家庭教育応援、生涯学習センター運営(家庭教育に関する指導者の養成)等	592千円	生涯学習課、健康体育課
		学校・地域の連携・協働の充実	地域学校協働活動推進事業、地域学校協働活動体制整備推進、【再掲】部活動改革推進(休日部活動の地域移行等)等	81,542千円	義務教育課、生涯学習課、 健康体育課
	(8) 生涯学習 社会の 構築	多様な課題に対応した学習機会の充実	生涯学習センター運営(ぐんま県民カレッジ等)、国重文指定文書保存整理、教育普及活動(古文書講座等)等	5,594千円	生涯学習課、文書館
		社会教育施設の有効活用	ぐんま天文台運営、ぐんま昆虫の森運営、生涯学習センター施設管理、生涯学習センター少年科学教育推進	313,859千円	生涯学習課
		読書活動の充実と県立図書館の機能強化	読書活動推進、図書館運営(図書資料整備、市町村・学校等支援、資料情報サービス、図書館情報提供システム整備、電子書籍サービス、貴重資料デジタル化等)等	194,130千円	生涯学習課
		地域の学びを支える人材づくり	社会教育委員会議運営、社会教育委員研究会議、社会教育研修支援	1,123千円	生涯学習課
		青少年教育の推進	青少年会館運営、青少年自然の家運営、【再掲】青少年自立・再学習支援(G-SKY Plan、学びを通じたステップアップ支援促進事業)、青少年自然体験等事業	101,744千円	生涯学習課

(注)

1. 主要事業欄のうち、「令和5年度教育行政の主要施策」に事項名として掲載されている事業を太字で表記しています。
2. 「令和5年度教育行政の主要施策」に掲載されている事項名の一部は、主要事業欄の「等」に含めています。また、予算額欄に計上しています。
3. 担当所属欄には、主に主要事業の予算を取り扱う所属を記載しています。

1 時代を切り拓く力の育成

〈時代に応じたキャリア教育の充実〉

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
キャリア教育推進(研修)	73	総合教育センター

○目的・趣旨

キャリア教育に関する研修を実施し、自分の頭で考え、動き出し、生き抜く力を持った「始動人」を育成するキャリア教育の推進に資する。

○内 容

教員を対象にした「新任進路指導主事研修」(指定研修)、「始動人育成に向けたキャリア教育実践研修」(指定研修)、「進路指導主事研修講座」(希望研修)、教職員や県民を対象にした「始動人育成に向けたキャリア教育を考える」(公開講座)を実施する。

群馬県キャリア教育推進	51	義務教育課
-------------	----	-------

○目的・趣旨

キャリア教育研究大会を通して、特別活動を要とし、義務教育9年間を見通したキャリア教育の充実を図る。

○内 容

- ・小中学校の代表による実践発表及び、有識者による学習指導要領を踏まえた講演会を実施する。
- ・児童生徒の学びの連続性を図るとともに、自己の成長を実感できる「キャリア・パスポート」の活用について周知する。

進路指導推進事業	129	高校教育課
----------	-----	-------

○目的・趣旨

望ましい勤労観や職業観を育成し、生徒が進路選択や将来設計に主体的に取り組むことができるようキャリア教育を推進する。

○内 容

県内公立高等学校の進路指導主事を対象として、キャリア教育先進県・先進高校の職員及び企業の人事担当者等を講師としたキャリア教育・進路指導研究協議会を実施する。

1 時代を切り拓く力の育成

〈実践的な職業教育の推進〉

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
Gワークチャレンジ・高校生インターンシップ推進	490	高校教育課

○目的・趣旨

全ての県立高等学校等を対象としたインターンシップの取組について、組織的、計画的かつ積極的に推進し、生徒の望ましい職業観・勤労観及び主体的に進路を選択する能力を育成するとともに、県内の企業についての一層の理解を促す。

○内 容

- ・インターンシップを推進するための委員会を開催し、インターンシップの取組の方向性について、企業団体等と協議する。
- ・県立高等学校の生徒を対象に、県内企業等でのインターンシップを実施する。
短期インターンシップ（1～5日程度）
長期インターンシップ（6日以上）
- ・インターンシップを行う生徒を対象に、マナーや心構え、着眼点などを学ぶインターンシップ・キックオフ講座を実施する。

次代を担う職業人材育成	7,685	高校教育課
-------------	-------	-------

○目的・趣旨

専門高校と地域産業界や研究機関等が連携して、農業・工業・商業・福祉の各分野において、地域産業の担い手を育成する。

○内 容

- ・農業・工業・商業・福祉の各分野において、人材育成委員会を設置し、連携した取組の内容を検証・評価する。
- ・企業や農業の技術者を講師として、技術指導や現場実習、現場見学、職員研修等を実施する。
- ・工業高校において、熟練技能者による技術指導を実施する。
- ・専門学科において、地元企業や研究機関等から職業教育に関する知見を有する方を招へいし、実践的な指導を行う。
- ・介護職員初任者研修を実施する学校及び介護福祉士国家試験受験可能校において、医師、看護師、社会福祉士等を社会人講師として招へいする。

次代を担う職業人材育成のための教育設備充実	200,000	管理課
-----------------------	---------	-----

○目的・趣旨

専門高校において、老朽化した実習用設備の更新・修繕、将来を見据えた人材づくりに必要な設備整備を実施し、実習による確かな技術・技能を身につけた即戦力となる人材を育成する。

○内 容

実習の核となる基幹設備等を購入（新規・更新）又は修繕する。

1 時代を切り拓く力の育成

〈実践的な職業教育の推進〉 〈特別の支援を必要とする生徒への就労支援の充実〉

事業名 (事項名)	予算額(千円)	担当課
社会人講師活用	1,105	高校教育課

○目的・趣旨

総合学科・単位制高校などの特色ある教育の推進を図るため、学校に地元企業・研究機関等から講師を招へいし、生徒に優れた技術や知識などを学ぶ機会を与えるとともに、望ましい勤労観、職業観の育成に役立てる。

また、特色ある教育課程を編成している県立高等学校において、時代の進展に対応した多様な教育の推進を支援する。

○内 容

- ・総合学科等講師派遣：普通科、総合学科等に企業等の人材を招へいする。
- ・特別講師派遣：スポーツ科、芸術科に、高度な専門知識・技術を持つ人材を招へいする。

特別支援学校職業自立推進	19,416	特別支援教育課
--------------	--------	---------

○目的・趣旨

特別支援学校が関係機関と連携・協力し、職業教育の充実、就業体験先や新たな職域の開拓、企業に対する理解促進等を図り、高等部生徒の就労を支援する。

○内 容

- ・就労支援員7名を県立知的特別支援学校13校に配置し、就業体験先や新たな職域の開拓、地域の特色を生かした作業学習の充実等を積極的に行う。
- ・県立特別支援学校で、①1年生の生徒・保護者を対象とした進路ガイダンス（職業自立に向けた情報提供支援）、②企業採用担当者学校見学会（作業学習等の見学による採用担当者に対する障害理解と、障害者雇用実績のある企業を招いた情報交換会による障害者雇用に関する情報共有）、③卒業生定着支援（卒業生の就職先を訪問して行う定着支援、その際に得た知見を在籍生徒の指導・支援に生かす）を企画・実施し、高等部3年間及び卒業後までの一貫した支援に取り組む。

新時代の特別支援学校作業学習充実	3,670	特別支援教育課
------------------	-------	---------

○目的・趣旨

特別支援学校の生徒の特性を生かした作業学習の充実を図るとともに、就業体験実習や作業製品の製作・販売等を通じ、特別支援学校への理解促進を図る。

○内 容

- ・「ものづくり（鹿革加工、絹織物）」や「サービス（介護、喫茶、清掃）」、「農業」等の作業種を中心に、地域の資源や人材を活用した特色ある作業学習の充実を図るための環境整備を行う。
- ・作業製品のブランド化を図り、製品の質を向上させるとともに、県民及び全国に特別支援学校の取組の周知を進める。
- ・職業教育の活性化を図り、就労支援に係る教育・福祉の連携を強化して就職先の更なる開拓につなげる。
- ・地元の方との交流を深めるなど、地域の資源や産業と連携し、地域に根ざした特別支援学校整備を進める。

1 時代を切り拓く力の育成

〈文化芸術や尾瀬等の郷土資源を活用した学びの推進〉 〈国際理解教育〉

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
群馬県高等学校総合文化祭 (高校いきいき文化活動推進)	1,058	高校教育課

○目的・趣旨

公私立高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の生徒による総合的な発表・交流の機会を設け、高校教育における芸術文化活動の一層の推進を図る。

○内 容

- ・総合開会式：令和5年10月24日(火)
- ・会 場：群馬会館ほか
- ・内 容：開会行事、発表、展示、部門別研究協議など

高校生国際交流促進	3,799	高校教育課
-----------	-------	-------

○目的・趣旨

県内の公私立高等学校等に在籍する生徒に対し、留学にチャレンジしようとする志を支援するために、留学に係る経費を補助し、国際感覚を持った、群馬県の国際化に貢献する人材の育成を図る。

○内 容

- ・留学支援金
短期留学(原則2週間以上1年未満)の者に対して1人6万円を給付する。
- ・グローバル・デイ
県内の高校生等を対象に、留学に関する講演会、留学あっせん団体からの説明、留学を経験した生徒からの報告、個別相談会等を実施し、留学の機運を高める。また、県内のALTや留学生の協力のもと、留学疑似体験ができるようなプログラムを実施する。

1 時代を切り拓く力の育成

〈豊かな語学力の育成〉 〈非認知能力の育成〉

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
外国語指導助手支援員	5,236	義務教育課

○目的・趣旨

外国語指導助手として豊かな経験を有する者を義務教育課に配置して、市町村配置ALTへの英語の指導に関する相談業務等にあたることで、本県英語教育の改善・充実に資する。

○内容

- ・県内の小中学校において英語の授業参観を行い、市町村配置ALTに対し、効果的なティームティーチングの在り方についての指導助言や英語の指導に関する相談業務等を行う。
- ・ALTの資質や指導力を高めるため、外国語指導助手の指導力等向上のための研修会を実施する。
- ・コロナ禍における入国制限等による外国語指導助手の未配置の学校において、要望に応じて外国語指導助手として支援する。

外国語指導助手招致	117,325	高校教育課
-----------	---------	-------

○目的・趣旨

高等学校における外国語学習の指導を行い、生徒の英語コミュニケーション能力の伸長を図る。

○内容

24名の外国青年を県立高等学校及び県立中等教育学校に配置し、ティームティーチングにより生徒の英語コミュニケーション能力の向上を目指した指導を行う。

非認知スキルの評価・育成	14,000	(教) 総務課
--------------	--------	---------

○目的・趣旨

専門家の助言を得ながら、非認知能力を育成するための研究を行い、群馬モデルの確立を目指す。

○内容

- ・非認知スキルの評価・育成に向けて、研究者や教育実践者等から構成される専門家委員会を設置し、議論、検討を行う。
- ・令和5年度末の公表が見込まれる、OECD調査(SSES)の結果の分析や活用方法の検討に着手する。
- ・非認知スキルを育成するためのモデル校を指定し、本格実施に向けた準備を行う。
- ・国際バカロレアの導入に向けた準備を行う。

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
OECDの社会情動的スキルに関する調査研究	74,865	戦略企画課

○目的・趣旨

学力以外の能力育成に関する世界最先端の社会分析であるOECDの国際調査研究に群馬県が参加し、得られた成果を本県における非認知能力の育成や、「始動人」育成に向けた施策の立案に活用する。

○内容

OECDが実施する国際的調査「社会情動的スキルに関する調査」について、本調査を県内高校で実施する(全校を予定)。

※社会情動的スキル…感情のコントロール、他者との協働、目標の達成などの力。

サマースクール	15,000	戦略企画課
---------	--------	-------

○目的・趣旨

高校生が将来について考え、学び合う機会を提供し、海外留学も視野に入れた多様な進路選択への主体性と英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。

○内容

国内外の大学生による授業や社会人による講演、参加者同士のディスカッション、開催地域の方との交流や伝統文化の体験等を合宿形式で実施する。

群馬デジタルイノベーションチャレンジ	20,630	デジタルトランスフォーメーション戦略課
--------------------	--------	---------------------

○目的・趣旨

DXの発想やデジタルスキルを活用して地域課題の解決や新たな価値を生むデジタル人材を育成する。

○内容

県立高等学校等のデジタル関連部活動及び学習支援会場等でデジタル技術やプログラミング等、子どもたちの学ぶ機会を支援するため、IT技術者及び外部指導者を派遣する。

グローバル始動人テイクオフ事業	7,946	地域外交課
-----------------	-------	-------

○目的・趣旨

県内の若者が、世界に目を向け、グローバルな視点で自ら考え動き出すきっかけを作り出すとともに、「ぐんまグローバル始動人」を育成する土壌をつくる。

○内容

トークセッションやプレゼンアワードなど、世界を切り拓く「始動人」を目指しきっかけを広く提供するとともに、事業イベントの優秀者を海外に研修派遣するほか、海外からも学生を受入れ相互交流等を図り、ぐんまの若者に世界を肌で感じる経験を提供する。

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
語学指導等を行う外国青年招致	7,257	地域外交課

○目的・趣旨

外国語教育の充実と地域レベルの国際交流の促進を図ることを通じ、諸外国との相互理解の増進と、地域の国際化の推進に資する。

○内 容

日本人教師の英語授業の補助、教材作成の補助、小中学校等における国際理解教育、部活動等への協力、地域における国際交流活動への協力を行うためのALT（外国語指導助手）、CIR（国際交流員）を招致する。

民間ノウハウを活用した選挙出前授業	26,590	県選挙管理委員会
-------------------	--------	----------

○目的・趣旨

主権者教育推進の一環として、民間ノウハウを活用した選挙出前授業を実施し、若者の社会・地域課題や政治への関心を高める。

○内 容

県内全ての高等学校を対象に、生徒の興味・関心を引きつけるノウハウを持つ民間事業者による選挙授業を実施して、社会や地域の課題を自分ごととして捉え、行動していく力を育成する。

中学生向け選挙啓発教材の作成・配付	448	県選挙管理委員会
-------------------	-----	----------

○目的・趣旨

中学生（3年生）を対象とした選挙啓発教材を作成・配付し、授業で活用することにより、選挙の重要性、若年層の低投票率の問題、選挙の流れについて、生徒の理解を深め、社会参加への動機付けを図る。

○内 容

選挙の大切さ、県内の投票率の状況、若年層の低投票率の問題、選挙（投・開票）の流れ等について、図表やイラスト等の活用によって分かりやすく説明した冊子を作成し、県内の中学校3年生を対象として配付する。

明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施	1,377	県選挙管理委員会
---------------------	-------	----------

○目的・趣旨

将来の有権者である県内の児童生徒から選挙をテーマとしたポスターを募集し、明るい選挙の大切さについて理解を深める。

○内 容

小学校の児童及び中学校・高等学校の生徒を対象として、明るい選挙を呼びかけるポスターを募集し、優秀作品を表彰する。

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
多文化共創担い手育成事業	335	ぐんま暮らし・外国人活躍推進課

○目的・趣旨

多文化共生・共創社会の実現に向けて、県内在住の外国人県民の多文化共創への参画を推進する。

○内 容

外国にルーツを持つ高校生のキャリア形成においてネックとなる「日本社会とつながる困難さ」や「将来をイメージする機会の少なさ」の解消を図り、「キャリアイメージ醸成」や「スキルアップ」につなげていくため、インターンシップを実施する。

伝統文化継承事業	11,252	文化振興課
----------	--------	-------

○目的・趣旨

地域の伝統文化を復活させ、人と人との絆を深め、安心・安全な地域社会を築くため、伝統文化を継承する事業を展開し、全ての県民が誇りをもてる「ふるさと群馬」を実現する。

○内 容

- ・小中学校伝統芸能教室開催（人形芝居や日本舞踊などの伝統芸能を鑑賞・体験する機会を提供し、伝統文化への関心を深め、豊かな情操を育む）
- ・伝統歌舞伎の祭典（地域に残る伝統歌舞伎の公演）
- ・やる気のある地域に対して、伝統文化の保存、継承、発展に必要な支援を行う。
- ・（公財）群馬県教育文化事業団にコーディネート機能を持たせ、伝統文化の継承に取り組む団体のバックアップを図る。

文化づくり支援事業	8,276	文化振興課
-----------	-------	-------

○目的・趣旨

「群馬の文化」形成につながる地域での多様で創造性豊かな文化活動に対して財政的支援を行う。

○内 容

- ・NPO法人、文化活動団体等への補助
- ・第三者機関による補助事業の事前・事後評価

上毛かるた活用事業	21,823	文化振興課
-----------	--------	-------

○目的・趣旨

「上毛かるた」及び関連書籍を活用し、札の内容の理解を深め、郷土愛、群馬の歴史や文化に対する誇りを育むとともに、県内外への本県の文化的魅力を発信する。

○内 容

- ・「上毛かるた」の発行
- ・副読本『「上毛かるた」で見つける群馬のすがた』の発行
- ・ガイドマップ『「上毛かるた」ゆかりの地 文化めぐり』の発行
- ・「上毛かるた」競技県大会の開催

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
埴輪王国ぐんま周知等事業	5,456	文化振興課

○目的・趣旨

本県が東日本最大の古墳大国で、日本一の埴輪県であることやユネスコ「世界の記憶」に登録された上野三碑の価値や魅力を全国に発信し、次代を担う子どもたちをはじめ県民の郷土への誇りと愛着を育むとともに、観光振興・イメージアップの推進を図る。

○内容

- ・東国文化副読本デジタル版の制作・配布（県内全中学校での活用促進）
- ・東国文化発信動画制作
- ・「世界の記憶」上野三碑周知

はじめての文化体験事業	1,030	文化振興課
-------------	-------	-------

○目的・趣旨

子どもたちが、普段触れる機会の少ない優れた文化芸術に触れることにより、芸術文化や地域文化を愛する心を育むとともに、県内アマチュア文化団体の社会貢献の促進や活動の機会の拡大を図る。

○内容

優れた文化芸術活動を行っている県内のアマチュア文化団体を有償の文化ボランティアとして保育園・学校等に派遣し、子ども向けの公演、講話、実技披露、ワークショップ等を行う。

群馬交響楽団関係事業費助成	220,883	文化振興課
---------------	---------	-------

○目的・趣旨

県民のオーケストラとして親しまれる群馬交響楽団の運営を支援するとともに、各種演奏会の開催により県民が音楽に親しむ機会を提供する。

○内容

- ・群馬交響楽団への補助
 - 楽団運営費等補助（群響の運営費等補助）、東京定期演奏会（東京で演奏会を実施）、県外公演支援（県外で演奏会を実施）、サマーコンサート
- ・楽器セミナー（楽団員が小中学生を対象に楽器指導）
- ・群響アワー（FMぐんまでの放送 年1回）

幼児移動音楽教室	4,250	文化振興課
----------	-------	-------

○目的・趣旨

幼児の段階から音楽に親しみ、音楽の楽しさを体験することで芸術を愛する心や心の豊かさ、想像力などを育てる。

○内容

県内の希望する幼稚園、保育園に群響楽団員を派遣する。

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名（事項名）	予算額(千円)	担当課
移動音楽教室	39,245	文化振興課

○目的・趣旨

小中学校の児童生徒に群馬交響楽団の演奏を直接に鑑賞する機会を与え、芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操の涵養に役立てる。

○内 容

県内の全小中学校の児童生徒を対象として、3年に1回鑑賞できるよう実施する。

高校音楽教室	21,600	文化振興課
--------	--------	-------

○目的・趣旨

優れた音楽鑑賞の機会を通して、高校生の芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操の涵養に役立てる。

○内 容

音楽鑑賞機会の提供のため、毎年、県内の公私立高等学校を対象に、群馬交響楽団の演奏会を開催する。

アーティスティックGUNMA	15,572	文化振興課
----------------	--------	-------

○目的・趣旨

アートの力で群馬を元気にし、県民が心豊かな生活によって、誇りと幸福感を持てる群馬の創造を目指す。

○内 容

①アーティスト支援、②アート教育・体験、③地域振興・経済効果の三本柱を循環させることで総合的なアートによる地域振興の取組を進める。

- ・AIRアートプロジェクト
- ・NETSUGENアートプロジェクト
- ・美術作品を活用したアート教育

県民音楽のひろば（県民芸術祭委託）	17,540	文化振興課
-------------------	--------	-------

○目的・趣旨

県民に群馬交響楽団の演奏を鑑賞する機会を提供し、音楽に対する関心を高め、本県音楽文化の振興・発展に寄与する。

○内 容

市町村等との共催で群響の演奏会を開催する。県内7会場を予定。

群響企画コンサート（県民芸術祭委託）	5,715	文化振興課
--------------------	-------	-------

○目的・趣旨

群馬交響楽団による演奏会を実施し、芸術文化の振興と地域の特色ある文化づくりを推進する。

○内 容

森とオーケストラ 令和5年4月 場所：群馬の森（野外特設ステージ）。

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
GUNMAマンガ・アニメフェスタ (県民芸術祭委託)	10,000	文化振興課

○目的・趣旨

マンガやアニメーション、映像制作の楽しさを広め、作品発表機会を提供することにより、本県のメディア芸術の振興を図るとともに、その魅力を県内外に向けて発信する。

○内 容

マンガ・アニメの作品募集、表彰、作品展、ワークショップ等各種イベントを実施する。

- ・GUNMAマンガ・アニメフェスタ 令和6年2月(予定) 場所: 県庁
- ・ワークショップ 令和5年8月(予定) 場所: 未定

子どもワークショップ (県民芸術祭委託)	1,086	文化振興課
-------------------------	-------	-------

○目的・趣旨

子どもを対象に、優れた文化・芸術を身近で鑑賞・体験する機会を提供し、文化・芸術への関心を高め、鑑賞者や担い手の拡大を図る。

○内 容

文化や芸術の楽しさを気軽に体験できる親子向けワークショップを開催する。

ぐんまの寺社魅力発掘・発信	735	文化財保護課
---------------	-----	--------

○目的・趣旨

装飾寺社建築の宝庫である群馬県内の近世寺社の総合調査を受けて、その価値と魅力を明らかにするとともに、メディアミックスによる情報発信で効果的にPRしていくことで、県民の誇り醸成と観光振興につなげる。

○内 容

- ・寺社アプリの内容更新、情報発信
- ・パンフレット印刷・配布

文化財保存事業費補助	86,883	文化財保護課
------------	--------	--------

○目的・趣旨

群馬の歴史や文化の特質を表し、全国に誇る国・県指定等文化財の歴史的価値に磨きをかけ、群馬の魅力として広く発信する。

○内 容

指定文化財の保存修理、防災事業及び埋蔵文化財発掘調査事業に対して補助を行う。

- ・対象事業: 国指定文化財 10件、県指定文化財 11件、発掘調査・保存活用整備 10件、防災設備保守点検 8件
- ・交付先: 事業実施市町村等

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
観音山古墳保護管理運営 上野国分寺跡保護管理運営	15,911	文化財保護課

○目的・趣旨

古代ぐんまを代表する観音山古墳と上野国分寺跡の保存活用を図り、郷土学習・情報発信を通じて、県民の誇り醸成と観光県ぐんまの推進につなげていく。

○内 容

- ・国史跡観音山古墳及び上野国分寺跡の保護管理
- ・古墳及び国分寺ガイダンス施設に解説員を配置し、生涯学習・情報発信を推進

埋蔵文化財調査センター運営	47,012	文化財保護課
---------------	--------	--------

○目的・趣旨

県の埋蔵文化財調査研究の中心である埋蔵文化財調査センターの適正な維持管理を行うとともに、埋蔵文化財の活用を図るための普及・研修事業を行う。

○内 容

- ・埋蔵文化財調査センターの管理運営・展示普及
最新情報展 教養講座 夏休み親子宿題教室 埋蔵文化財専門講座 金井遺跡群出土品調査整理 発掘調査資料の3Dアーカイブ化
- ・管理委託先：(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団

文化財保護審議会運営	1,939	文化財保護課
------------	-------	--------

○目的・趣旨

文化財保護審議会を円滑に運営し、文化財の保存活用に関する重要事項についての調査・審議を計画的・効率的に行う。

○内 容

- ・文化財保護審議会の開催(年2回)
知事の諮問に応じて、県指定文化財の指定・解除等について審議し、答申する。
- ・専門部会の開催
各専門分野ごとに部会を設置し、個別の文化財及び文化財防災について調査・検討する。

特別天然記念物カモシカ食害対策調査	1,611	文化財保護課
-------------------	-------	--------

○目的・趣旨

カモシカ保護地域内のカモシカ保護のため、個体群の現況把握や食害等の調査を行う。

○内 容

- ・通常調査の実施(沼田市、中之条町、片品村、みなかみ町、上野村)
- ・カモシカ食害対策パンフレットの配布

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
女子高校理工系チャレンジ支援セミナー	79	生活こども課

○目的・趣旨

女子高校生が進路選択する際に、理工系へ積極的にチャレンジできるよう、具体的な将来像を持つためのきっかけづくりを行う。

○内容

理工系学部の教授等による講義を行う。

エンパワメント・ユースカレッジ	226	生活こども課
-----------------	-----	--------

○目的・趣旨

県内女子大学生を対象に、地域で活躍できる女性を育成するための連続講座を実施する。

○内容

活躍する女性リーダー等による講義を聴講するほか、グループワークにおいて、女性が活躍するための課題や分析などを行い、県や様々な団体への提言を発信する。

ライフデザイン支援	4,014	生活こども課
-----------	-------	--------

○目的・趣旨

若者が早い段階から自分の計画や希望を明確にし、将来の希望を自ら実現する力を養うことができるよう、ライフデザインの構築支援を行う。

○内容

- ・大学生等若者のライフデザイン支援のため、セミナーやワークショップを実施するとともに、若者向け「ライフデザインを考える」デジタル冊子の活用を促進する。
- ・高校生を対象とした大学生とのゼミ形式授業の実施

消費者啓発推進	507	消費生活課
---------	-----	-------

○目的・趣旨

社会経験が少なく契約に不慣れな若年層の消費者被害防止を図るとともに、消費者としての自立を支援する。また、人や社会、地域や環境に配慮した消費行動である「エシカル消費」の普及推進を図る。

○内容

若年層を対象に、消費者被害の未然防止や、自主的かつ合理的な消費行動ができるよう、必要な基礎知識や役立つ情報を伝える出前講座を実施する。

また、消費者教育教材や啓発資材の作成配布、教員向けの講座等の実施により、学校における消費者教育の推進を支援する。

- ・中学校や高校、大学などの生徒・学生を対象とした出前講座の実施
- ・新入社員などの社会人を対象とした出前講座の実施
- ・家庭科教員等研修講座の実施
- ・消費者学習公開講座の実施
- ・消費者教育教材や啓発資材の作成配布

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名（事項名）	予算額(千円)	担当課
金融広報推進	250	消費生活課

○目的・趣旨

児童生徒が金融・経済に関する正しい知識を習得し、金銭や物に対する健全な価値観を身につけられるよう、金融・金銭教育の研究及び実践を支援する。

○内 容

「金融教育研究校」、「金銭教育研究校」を委嘱し、資料の提供、講師の派遣、研究及び実践計画立案に関する支援等を行う。

子どもの居場所づくり推進	26,496	私学・子育て支援課
--------------	--------	-----------

○目的・趣旨

「ぐんま子ども・若者未来ビジョン2020」に掲げる子どもの貧困対策を推進するとともに、家庭の機能を補完し、子どもが大人や仲間と関わりながら自分らしく過ごせる「子どもの居場所」の充実や、生活困窮世帯等の子どもに対する学習支援に取り組むことで、子ども自身がたくましく生きるために必要な力（学力、生活力）を身につけることを支援する。

○内 容

- ・子どもの居場所（子ども食堂や無料学習塾等）における食材や人材等の支援ニーズと社会資源のマッチングを行うコーディネーターを配置する。
- ・自治体等関係機関の連携体制を整備する。
- ・居場所提供団体等の地域ネットワークづくりを支援するため、ネットワークの新規開設や構成団体の普及啓発事業に要する費用を補助する。
- ・子どもの居場所の新規立ち上げに要する費用を補助する。
- ・子どもの居場所づくりに関する相談支援や実地体験等を行うアドバイザーを設置する。
- ・生活困窮世帯の中学生等に対する無料学習支援を行う。

保育士修学資金貸付等事業	9,359	私学・子育て支援課
--------------	-------	-----------

○目的・趣旨

保育人材確保のため、指定保育士養成施設に在学し、保育士資格の取得を目指す学生に対する修学資金や、保育所等を離職した者又は勤務経験のない者に対する就職準備金の貸付けを行う。

○内 容

- ・実施主体 群馬県社会福祉協議会

○修学資金貸付

- ・貸付金額 修学資金 50,000円（月額）
入学準備金 200,000円（初回貸付時）
就職準備金 200,000円（最終貸付時）

- ・卒業から1年以内に保育士登録し、県内の保育所等で保育士として5年以上従事した場合、修学資金の返還を免除する。

○就職準備金貸付

- ・貸付金額 200,000円（1回限り）
- ・県内の保育所等で保育士として2年以上従事した場合、返還を免除する。

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
子ども・若者計画推進	6,515	児童福祉・青少年課

○目的・趣旨

子ども・若者育成支援に総合的に取り組むとともに、困難を抱える子ども・若者が就労や再学習への新たな一歩を踏み出すための支援を実施する。

○内 容

- ・ぐんま子ども・若者未来ビジョン 2020（子ども・若者計画を兼ねる）を推進する。
- ・群馬県子ども・若者支援協議会を運営し、相談・支援機関の連携による支援方法について協議するとともに、青少年相談担当者を対象とする研修会を開催し、人材の育成を行う。
- ・高校中退者や中学校卒業時進路未決定者の就労や再学習に向けた伴走支援を実施する。

医学部医学科を目指す高校生の職場体験セミナー	54,528(一部)	医務課
------------------------	------------	-----

○目的・趣旨

将来医師を目指す高校生が医療現場を見学し、医師の仕事を体験すること等により、医療や医師の仕事への理解や興味を深め、医師を目指すより高い意欲を醸成することで、将来群馬県で臨床を担う医師の確保を図る。

○内 容

県内高等学校等の在校生や県内在住の高校生を対象に、県内の地域医療を担う病院において、医療現場で活躍中の医師や医療技術者との交流、病院施設の見学及び医療現場の実体験等を行う（群馬大学への委託事業の一部）。

看護職員修学資金貸与	57,960	医務課
------------	--------	-----

○目的・趣旨

看護職員の確保及び定着のため、看護師等学校養成所に在学し、将来県内で看護職員の業務に従事しようとする者に対して修学資金を貸与する。

○内 容

・貸付金額

[保健師・助産師・看護師]

国公立 月額 32,000 円

民間立 月額 36,000 円

通信制（看護師）月額 21,000 円

[准看護師]

民間立 月額 21,000 円

- ・卒業後県内の定められた返還免除対象施設において、継続して5年以上（看護職員が不足している地域においては3年以上）看護職員の業務に従事した場合は、貸与した修学資金の返還を免除する。

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
児童・生徒向け介護職PR動画の作成	293	健康福祉課

○目的・趣旨

介護職への参入を促進するため、将来の介護を担う小・中・高校生に介護サービスの必要性や介護の仕事に対する理解を深めてもらう。

○内 容

介護に関する福祉教育動画を作成し、各小・中・高等学校（特別支援学校高等部を含む）に配布する。

介護福祉士修学資金貸付	172,801	健康福祉課
-------------	---------	-------

○目的・趣旨

介護福祉士を養成・確保するため、福祉系高校及び介護福祉士養成施設に在学し、介護福祉士の資格取得を目指す学生に対し修学資金を貸与し、これらの者の修学を支援する。

○内 容

- ・実施主体 群馬県社会福祉協議会
- ・貸付金額

[福祉系高校]

入学準備金（入学金を除く）	30,000円	（入学年度）
介護実習費	年額 30,000円	
国家試験受験対策費用	年額 40,000円	
就職準備金	200,000円	（卒業年度）

[介護福祉士養成施設]

入学準備金	200,000円	（入学年度）
学費	月額 50,000円	
国家試験受験対策費用	40,000円	（卒業年度及びその前年度）
就職準備金	200,000円	（卒業年度）

- ・福祉系高校は卒業後3年間、介護福祉士養成施設は卒業後5年間（過疎地の場合は3年間）、介護等の業務に従事することにより、修学資金の返還を免除する。

介護人材参入促進事業	9,050	健康福祉課
------------	-------	-------

○目的・趣旨

必要な福祉・介護人材を確保するため、介護福祉士養成施設等が実施する中・高校生に対する進路選択のための事業を支援する。

○内 容

中・高校生やその保護者、留学生等を対象にした進路相談や職場訪問、職場体験等に取り組む介護福祉士養成施設等に対し、補助を行う。

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名（事項名）	予算額(千円)	担当課
環境人材育成	441	環境政策課

○目的・趣旨

地域の環境保全に強い関心を持ち、環境活動の牽引役となる人材を「環境アドバイザー」として登録するとともに、意欲のある県民を対象に地域の環境活動に自ら進んで取り組める人材を養成するため、「ぐんま環境学校（エコカレッジ）」を開講する。

○内 容

- ・環境アドバイザーへの情報提供や研修会の開催、「群馬県環境アドバイザー連絡協議会」の運営支援等を行う。
- ・ぐんま環境学校（エコカレッジ）は、SDGsや気候変動、環境学習、ぐんま5つのゼロ宣言、廃棄物対策、尾瀬、ボランティア（環境、森林）等について、講義やワークショップ、フィールドワークを実施する。

流域連携によるマイクロプラスチック調査体験ツアー	1,863	環境保全課
--------------------------	-------	-------

○目的・趣旨

親子を対象とした、利根川流域におけるマイクロプラスチックについて学ぶツアーを流域県と連携して実施し、プラスチックごみの現状と海洋環境に与える影響を参加者に認識してもらう。

○内 容

- ・県内の河川敷及び利根川河口の海岸における散乱ごみ調査（清掃活動含む）、マイクロプラスチック調査体験及びプラごみアート作成を行う。
- ・利根川河口の海岸での散乱ごみ調査（清掃活動含む）は流域県（茨城県）と連携して実施する。

県立高校及び農林大学校での特別授業（野生鳥獣の保護と管理における捕獲の社会的役割）	350	自然環境課
---	-----	-------

○目的・趣旨

野生鳥獣による農林業被害額が毎年甚大となる一方、野生鳥獣を捕獲する担い手（狩猟免許取得者）は減少、高齢化している。県立高校の生徒等に捕獲の社会的役割を講義し、野生鳥獣の保護管理に従事する未来の担い手を確保育成する。

○内 容

県立高校、農林大学校で「捕獲の社会的役割」を講義する他、実際に捕獲に従事している若手狩猟者を外部講師として招き、野生鳥獣の保護管理の現場について実体験を交えて、講義する。

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
尾瀬シーズンスクール	9,600	自然環境課

○目的・趣旨

尾瀬の魅力を生かした群馬らしいハイクオリティなSTEAM教育を通じて、尾瀬を含めた多様な社会的課題の解決につながる新鮮な発想を生み出す始動人を育てる。

○内 容

令和4年度に実施したモデル事業の課題を踏まえ、民間主体による事業スキーム(事業モデル)の検証を行う。

尾瀬ネイチャーラーニング	39,790	自然環境課
--------------	--------	-------

○目的・趣旨

尾瀬や芳ヶ平湿地群での魅力を生かした誰もが取り組める入門的なSTEAM教育の実践を通じて、児童生徒の探究心を刺激し、実社会での課題解決の主役となる子どもたちを育てる。

○内 容

- ・入門的なSTEAM教育を実施するために、尾瀬又は芳ヶ平湿地群でガイドを伴った少人数のグループによる現地体験をする場合、次の費用の一部を補助する。

県内小中学校等：ガイド代及びバス代 原則1/2(条件によって2/3)

県外小中学校等：ガイド代 1/2

- ・デリバリー(講師派遣)事業及びモデル校指定事業を実施する。

尾瀬環境学習推進	2,874	自然環境課
----------	-------	-------

○目的・趣旨

優れた「環境教育の場」としての尾瀬を利用し、環境学習の推進を図る。

○内 容

- ・移動尾瀬自然教室及び尾瀬に親しむ県民講座を実施する。
- ・山の鼻ビジターセンターでの尾瀬ネイチャーラーニングの受け入れ協力を行う。

尾瀬子どもサミット開催	48	自然環境課
-------------	----	-------

○目的・趣旨

尾瀬周辺の三県の小中学生が、尾瀬を通して環境問題に対する認識を深め、環境学習の先導的な取組を実施するとともに、三県児童生徒の交流を図る。

○内 容

- ・令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインでの交流会を実施予定。
- ・令和6年度に向けて、感染症対策を踏まえた開催方法等を三県合同で調査研究する。

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
木とのふれあい推進事業(児童生徒木工工作コンクール開催事業)	540	林業振興課

○目的・趣旨

県内の小中学生に、木工工作を通じて、木材の特性を理解するとともに、工作しながら創造することの楽しさを感じてもらい、木材を素材とする造形や加工技術の修得など教育振興に寄与する。

○内 容

県内の小・中・特別支援学校に参加を呼びかけ、各学校から優秀作品を応募してもらい、県庁県民ホールで展示する。

また、応募された作品の審査を行い、特に優れた50点前後の作品を表彰する。

中大規模木造建築マイスター養成講座	3,300	林業振興課
-------------------	-------	-------

○目的・趣旨

建築に興味を持つ学生(大学生・高校生等)が木造建築について学ぶ機会を設け、木造建築に取り組む建築士の育成を図る。

○内 容

木造建築の基礎的な知識とその魅力について伝える未来マイスター講座を計2日間かけて開催する。

大学生、高校生、専門学校生等を対象に木造建築の基礎を学ぶ講義と、伐採現場や製材工場を見学する現地視察を実施する。

群馬県きのこ料理コンクール開催事業	490	林業振興課
-------------------	-----	-------

○目的・趣旨

きのこ料理コンクールを通じて、健康食としてのきのこの知識普及と県産きのこの消費拡大を図り、県民の健康増進やきのこ産業の活性化に寄与する。

○内 容

- ・きのこを用いた未発表のアイデア料理を募集し、書類審査及び調理審査により、優秀作品を表彰する。
- ・県内の中学校及び高等学校に参加を呼びかける。
- ・最優秀賞作品については、東京で開催予定の全国きのこ料理コンクールに県代表として推薦する。

ぐんまッシュ消費拡大事業	1,800	林業振興課
--------------	-------	-------

○目的・趣旨

学校給食への食材提供や食育を通じて、全国有数の産地である本県のきのこ産業に対する児童生徒の関心を高めるとともに、県産きのこに対する愛着の醸成を図る。

○内 容

学校給食に県産きのこを提供し、食材やきのこづくりに対する興味・関心を高める食育活動などの取組に対して支援を行う。

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
ぐんま森林・林業ツアー	234	林業振興課

○目的・趣旨

首都圏等の林業への就業希望者や県内の高校生を対象として、森林・林業ツアー（バスツアー）への参加を通じて本県の森林・林業の実状を知ってもらい、県内の林業への就業を選択肢としてもらう。

○内 容

県内の林業現場をバスで巡るツアーを実施し、林業の現場作業や製材工場の見学により林業を体感するとともに、現場で働く人との意見交換会に参加して本県の林業従事者に接する機会を提供する。

ぐんま林業就業支援研修	3,500	林業振興課
-------------	-------	-------

○目的・趣旨

県内での林業就業希望者に、林業の実践的な知識を学び、現場作業を実際に体験してもらうことにより、県内林業への就業に結びつける。

○内 容

本県の森林・林業についてのオリエンテーション、チェーンソーや刈払機の安全教育、林業の就業体験などの実践的な長期研修（10日間研修）を年2回（夏、冬）実施する。

産業分野の教育イノベーションプロジェクト	10,000	産業政策課
----------------------	--------	-------

○目的・趣旨

社会のあり方が大きく変化し、ルールや目標が明確でない中で、自分の頭で未来を考え、生き抜く力を持ち、新しい価値を創造する「始動人」を育成する。

○内 容

- ・自由な発想育成プロジェクトにおいて、中高生など若年層を対象に、自由な発想のもとデジタル技術を駆使し新たな領域に挑戦する人材教育を進める。
- ・大学連携による産業人材育成プロジェクトにおいて、産学官連携による中長期的な戦略として、県で培ってきた「ものづくり」と「デジタル技術」のイノベーションを起こす人材を育成する。

学生向け起業機運醸成事業	914	未来投資・デジタル産業課
--------------	-----	--------------

○目的・趣旨

起業を将来の選択肢の一つとしてもらうとともに、実践的な学びにより生徒の課題解決力を養う。

○内 容

- ・希望する高校において、ビジネスプランの作成を中心とした授業を実施し、プラン発表の場を提供。
- ・起業に関心のある大学生を対象として、ビジネスプラン作成や起業家との交流を内容とするワークショップを実施。

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名 (事項名)	予算額(千円)	担当課
若者就職支援	108,597	労働政策課

○目的・趣旨

離職率の高い若年者の就職支援と、Uターン就職率向上のための魅力発信等により、県内で働く若者の増加と雇用安定化、県内企業の人材確保を図る。

○内 容

県若者就職支援センター（ジョブカフェぐんま）において、概ね40歳代前半までの若年者を対象に、カウンセリングから職業紹介、定着に至るまでワンストップで一貫した就職支援を行う。併せて、県内外の大学等と連携した情報発信、県内企業でのインターンシップやオンライン合同企業説明会等により群馬県へのU・Iターン就職支援を行う。

ニート自立支援	5,427	労働政策課
---------	-------	-------

○目的・趣旨

働くことへの意識を有しながらも就業が困難となっている若者を対象に、就業への不安解消、就業意欲の醸成、職場環境への適応能力の向上等の支援を行い、就業の促進を図る。

○内 容

群馬労働局が設置しているぐんま若者サポートステーション（前橋市）及び東毛常設サテライト（太田市）を拠点に、15歳から49歳のニート等の若者を対象とした臨床心理士相談事業とキャリア開発プログラムを実施し、若者の職業的自立を支援する。

障害者雇用促進強化対策	41,075	労働政策課
-------------	--------	-------

○目的・趣旨

一人でも多くの障害者の就労希望を実現するため、庁内関係部局及び労働局等の関係機関との連携のもとに、特別支援学校高等部の生徒や就労支援機関の利用者等への就労支援と企業の障害者雇用に対する理解を深めるための情報発信を行い、障害者雇用の一層の促進を図る。

○内 容

障害者就労サポーターを配置し、企業への啓発活動等を実施する。

また、関係機関との連携により、特別支援学校高等部の生徒に対する在学中からの就労支援等を実施する。

教育的eスポーツ	3,000	eスポーツ・ クリエイティブ推進課
----------	-------	----------------------

○目的・趣旨

eスポーツとSTEAM教育の可能性などを調査研究・実践するNASEF（北米教育eスポーツ連盟）と連携し、教育的eスポーツの実証・普及を進める。

○内 容

eスポーツ大会の企画や運営等を学ぶセミナー・ワークショップや、県内の高校生が企画・運営を行うeスポーツリーグを開催

1 時代を切り拓く力の育成

【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
クリエイティブ拠点化推進	36,008	eスポーツ・ クリエイティブ推進課

○目的・趣旨

アニメやゲーム(eスポーツ)を題材に、3DCG、ゲームプログラム、VR等のデジタル技術を使った創作活動を通し、新たな価値を生み出す人材を育成する。

○内 容

- ・ tsukurun-GUNMA CREATIVE FACTORY-の運営
- ・ tsukurun スタッフ等による市町村巡回授業
- ・ tsukurun サテライトオフィス等設置支援(県域デジタル人材育成環境整備等)

建設産業担い手育成事業	—	建設企画課
-------------	---	-------

○目的・趣旨

県内建設業界の技術者・技能者不足は、災害時・緊急時における地域防災力の低下等県民生活に深刻な影響を与えることが懸念されていることから、産学官連携会議を設置し、関係者間の情報共有と効果的な対策を検討・実施する。

○内 容

- ・ 建設系高校及び建設系学科のある大学・高専でインターンシッププログラムを実施する。また、生徒・保護者に対して建設産業の魅力を伝える説明会を実施する。
- ・ 建設系高校における生徒の資格取得を支援するため、「2級土木施工管理技士」の検定試験の対策授業及び「小型移動式クレーン運転技能講習」を実施する。
- ・ 中学生の建設業に対する理解を深め、その魅力ややりがいを伝えるため、中学校職場体験学習の受け入れ可能企業一覧を作成し、中学校へ配布する。
- ・ 建設業における女性の活躍を促進するため、現場で活躍している女性技術者と建設系高校の女子高生との意見交換会を開催する。

2 確かな学力の育成

〈身に付けた知識・技能を活用し課題解決を図る力の育成、学習習慣・生活習慣の確立、教育イノベーションの推進（ICT教育、STEAM教育、理数教育、プログラミング教育等）

事業名（事項名）	予算額(千円)	担当課
ニューノーマル GUNMA CLASS PJ	798,250	管理課 学校人事課

○目的・趣旨

全小・中・義務教育学校の全学年で少人数学級編制を実施することにより、教室の「密」を防ぐ感染症対策と1人1台端末を活用した新たな学びの推進を図る。

○内容

- (1) 小学校少人数学級編制（201人うち県単措置分69人）
 - ・小学校第1学年、第2学年：30人以下学級編制
 - 第1学年：61校 61人（うち県単措置分21校21人）
 - 第2学年：61校 61人（うち県単措置分21校21人）
 - ・小学校第3学年～第6学年：35人以下学級編制
 - 第3学年：国基準が35人以下のため、国の基礎定数で実施
 - 第4学年：国基準が35人以下のため、国の基礎定数で実施
 - 第5学年：44校 44人（うち県単措置分15校15人）
 - 第6学年：35校 35人（うち県単措置分12校12人）
- (2) 中学校少人数学級編制（244人うち県単措置分86人）
 - ・中学校第1学年～第3学年：35人以下学級編制
 - 第1学年：46校 82人（うち県単措置分16校29人）
 - 第2学年：57校 89人（うち県単措置分20校31人）
 - 第3学年：50校 73人（うち県単措置分18校20人）

複式学級解消非常勤講師	87,891	管理課 学校人事課
-------------	--------	--------------

○目的・趣旨

複式学級を有する小規模な小学校に非常勤講師を配置し、国語、社会、算数、理科、生活、外国語において、単一学年によるきめ細かな指導を行うことにより、児童の学力の定着・向上を図る。

○内容

複式学級を有する小学校に非常勤講師を配置する。

小規模中学校教科指導充実非常勤講師	55,107	管理課 学校人事課
-------------------	--------	--------------

○目的・趣旨

小規模な中学校に教員免許状を有する非常勤講師を配置し、専門性を生かした質の高い授業を行うことにより、生徒の学力の定着・向上を図る。

○内容

7学級以下の中学校に必要な教科の教員免許状を有する非常勤講師を配置する。

2 確かな学力の育成

〈身に付けた知識・技能を活用し課題解決を図る力の育成、学習習慣・生活習慣の確立、教育イノベーションの推進（ICT教育、STEAM教育、理数教育、プログラミング教育等）

事業名（事項名）	予算額(千円)	担当課
コアハイスクール・ネットワーク構想	2,920	高校教育課

○目的・趣旨

中山間地の小規模校間や小規模校と都市部の高校との間で遠隔授業を実施するなどして、生徒の多様な進路の実現に向けた教育を行い、高校の一層の魅力化を図る。複数の高校が協働して、地域社会に根ざした高等学校の学校間連携・協働ネットワークを構築することで、持続的な地方創生の核としての高校の機能強化を図る。

○内 容

- ・遠隔授業システム等を用いた遠隔授業を実施し、高校教育の質的向上に関する実証研究を行う。
- ・遠隔授業の受信校に地域と連携したコンソーシアムを構築し、学校と地域の主体的な関わり方等に関する実証研究を行う。

教育イノベーション推進体制構築	11,805	(教)総務課
-----------------	--------	--------

○目的・趣旨

デジタル教育推進アドバイザーからの支援を得るとともに、ICT教育推進研究協議会で全市町村と情報共有を図りながら、ICTを活用した教育を推進する。また、民間企業と連携してデータ利活用の研究を行うことにより、子供たち自身が自らの学びをつくとともに、行政及び学校の実態に合わせた教育施策の実現を目指す。

○内 容

- ・デジタル教育推進アドバイザーから、本県のICTを活用した教育への指導、助言を受ける。
- ・県及び市町村教育委員会関係者やデジタル教育推進アドバイザー等を交えたICT教育推進研究協議会における検討を行い、全市町村で共通理解を図りながら、ICTを活用した教育の取組を進める。
- ・民間企業と連携し、ライフ・ログとスタディ・ログとを融合させたデータ利活用研究を行う。

2 確かな学力の育成

〈身に付けた知識・技能を活用し課題解決を図る力の育成、学習習慣・生活習慣の確立、教育イノベーションの推進（ICT教育、STEAM教育、理数教育、プログラミング教育等）

事業名（事項名）	予算額(千円)	担当課
ICT活用促進プロジェクト	732	義務教育課

○目的・趣旨

ICTの効果的・効率的な活用を視点とした各教科等の目標に迫る授業実践・研究を通して、「ICTを活用した群馬ならではの新しい学び」のさらなる発展を図り、新しい学びの授業モデルとして県内に周知していく。

○内 容

- ・教科ごとに小中学校各1校を実践推進校として指定し、県教育委員会と市町村教育委員会指導主事のチームによる組織的・継続的な支援を行い、教員と指導主事が協働して、ICTを効果的・効率的な活用を視点とした各教科の目標に迫る授業づくりを行う。
- ・県外の先進的な取組を行う自治体と連携し情報交換等を行い、その知見を取り入れることで、群馬ならではの新しい学びのさらなる推進を図る。
- ・実践推進校の授業を公開するとともに、教員向けの教科別ICT活用研修会を実施することで、新しい学びの授業モデルについて県内小中学校に周知する。
- ・各実践推進校での成果を基に実践事例等の資料を作成し、はばたく群馬の指導プランⅡICT活用Versionに掲載することで、県内に周知する。

教育DX推進センター運営	77,055	(教) 総務課
--------------	--------	---------

○目的・趣旨

高度化、多様化する教育のデジタル化に対応するため、専門性を有した人材が各学校のICT化を支援することにより、ICTを活用した教育の地域差解消を目指すとともに、校務のDX化を推進し、県全体で最先端のデジタル教育の推進を目指す。

○内 容

- ・各教育事務所に教育DX推進リーダーを配置し、教育DX推進アシスタントと連携して小中学校を巡回し、ICTを活用した教育の推進を支援する。

県立高校ICT教育加速	195,050	高校教育課
-------------	---------	-------

○目的・趣旨

教育用ソフトウェアや非常時等用のインターネット環境等を整え、1人1台端末を活用した教育や情報教育を一層推進する。

○内 容

- ・授業支援ソフトウェア及びプログラミング教育ソフトウェアの整備
- ・非常時等用モバイルルータの通信・保守費用
- ・授業目的公衆送信補償金制度の活用

2 確かな学力の育成

〈身に付けた知識・技能を活用し課題解決を図る力の育成、学習習慣・生活習慣の確立、教育イノベーションの推進（ICT教育、STEAM教育、理数教育、プログラミング教育等）

事業名（事項名）	予算額(千円)	担当課
県立特別支援学校ICT推進	4,256	特別支援教育課

○目的・趣旨

ICTを効果的に活用することにより、個々の障害の状態やニーズに応じた学びの充実を図る。

○内 容

- ・全ての特別支援学校において、個々の障害の状態に応じた入出力支援装置等のICT機器を活用した教育を推進し、ICTを効果的に活用した実践事例を収集し、全特別支援学校で情報共有する。
- ・eスポーツを導入した肢体不自由特別支援学校において、更なる児童生徒の主体的な学びの充実を図るとともに、社会参加を促進する。

ぐんまSTEAM教育推進プロジェクト	713	高校教育課
--------------------	-----	-------

○目的・趣旨

自分の頭で未来を考え、動き出し、生き抜く力を身に付けた「始動人」の輩出に向け、研究機関や地域の企業、施設等と連携して、実社会での課題解決に生かしていく教科横断的な教育手法である「STEAM教育」を推進する。

○内 容

高校生を対象に、県内のサイエンスリーダーを育成する群馬県高校生数学コンテスト、群馬県高校生数学キャンプ、群馬県高校生科学コンテストを実施する。

科学の甲子園ジュニア群馬県大会	635	義務教育課
-----------------	-----	-------

○目的・趣旨

県内の科学好きな中学生が、競い合うことを通して科学の楽しさを知り、科学的な知識・技能を積極的に活用する能力や態度を養う大会を開催する（科学の甲子園ジュニア全国大会の群馬県予選として実施）。

○内 容

- ・STEAM教育の視点を踏まえた科学に関する講義や演習などの研修を実施する。
- ・理科、数学などにおける複数分野の筆記競技及び実技競技を実施する。

2 確かな学力の育成

〈身に付けた知識・技能を活用し課題解決を図る力の育成、学習習慣・生活習慣の確立、教育イノベーションの推進（ICT教育、STEAM教育、理数教育、プログラミング教育等）

事業名（事項名）	予算額(千円)	担当課
新しい学びのための授業改善事業	2,138	高校教育課

○目的・趣旨

「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を一層推進するとともに、観点別学習状況による評価方法を改善・充実し、生徒の学習状況から指導方法や指導内容を検証し、次の指導に生かす評価と指導の一体化を推進し、生徒が学習状況や学習方法等を振り返ったり、見通したりしながら、主体的に学習に取り組む態度の育成を図る。

また、「総合的な探究の時間」の目標設定の改善、学習内容及び指導方法の改善・充実を図るとともに、生徒が自己の在り方生き方に照らし、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、よりよい課題を発見し解決していくための資質・能力の育成を図る。

○内 容

- ・各校において「授業改善コーディネーター」を指名し、育てたい資質・能力を明確にした上で、ICTの効果的な活用を含めた「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善や、組織的に観点別学習評価等の評価方法の工夫・改善を図る。また、同コーディネーターを対象とした研修会を開催し、評価方法の工夫・改善に資する講義や協議を実施し、教員の指導と評価の一体化を推進することで更なる授業改善への意識の向上を図る。
- ・各教科及び総合的な探究の時間における「授業改善推進員」を指名し、評価方法を中心に、各教科等における年間指導計画や単元計画、評価規準について一体的に研究する。
- ・「総合的な探究の時間」担当者研究協議会を開催し、探究的な学習活動における目標設定、年間計画、学習活動の内容、評価方法等について講義や研究協議を実施する。また、各高校等において、生徒のキャリア形成に必要な外部機関と連携を図るため、外部講師を招へいする費用を補助する。

県立学校ICT環境整備	203,864	管 理 課 高校教育課 特別支援教育課
-------------	---------	---------------------------

○目的・趣旨

新学習指導要領に対応したICT機器活用のサポート体制を整え、安全なネットワーク環境を提供する。また、学習活動において積極的にICTを活用することで、分かりやすい授業や児童生徒の主体的・協働的な学びを実現し、児童生徒の学習への興味・関心を高める。

○内 容

県立学校の学習用端末、無線LAN環境の保守及び回線費用等

2 確かな学力の育成

【他部局関連】

事業名(事項名)	予算額(千円)	担当課
私立学校教育振興費補助	5,777,385	私学・子育て支援課

○目的・趣旨

私立学校（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、専修学校等）の教育条件の維持向上、保護者負担の軽減及び学校経営の健全化を図るため、経常的経費の一部を補助する。

○内 容

- ・補助対象：県内の私立学校を設置する学校法人等
- ・補助対象経費：私立学校の教職員人件費等の経常的経費
- ・補助率：定額（生徒数及び教職員数等により補助金を積算して交付）
- ・予算額(内訳)：

幼稚園	189,572千円	小学校	326,033千円	中学校	480,045千円
高等学校	4,423,442千円	専修学校	270,510千円	等	

子どものための教育・保育給付費負担	11,965,655	私学・子育て支援課
-------------------	------------	-----------

○目的・趣旨

保育所、認定こども園、子ども・子育て支援新制度に移行した幼稚園の運営に対する経費を負担及び補助する。

○内 容

- ・補助対象：市町村
- ・補助対象経費：施設型給付費（施設運営に要する経費）
- ・負担率：全国統一費用分：国1／2 県1／4
- ・補助率：地方単独費用分：県1／2